

健康管理センターご利用の皆さま

日本赤十字社医療センター
健康管理センター

健診施設の感染対策について

当健康管理センターでは、新型コロナウイルス感染症対策を厚生労働省ほか関係省庁の通知並びに関連学会の見解等を含め、健診施設として最新の医学情報を基にした感染対策を下記のとおり行い受診環境の確保に努めております。

受診者の皆さまにおかれましては、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. 感染対策の基本姿勢

- 健診施設及び病院では、不織布マスクの着用をお願いしております。ただし、個人の体質等による不織布マスクの使用が困難な場合については、使用可能な材質のマスクの着用をお願いします。
- 不織布マスクは特に指示がない限り、常に着用をお願いします。
- 健康管理センターの入口等にアルコール消毒液を用意しております、健診中も適宜手指消毒が行えるよう感染対策は継続しております。
- 施設内での会話は最小限とし、小声でお願いします。

2. 受診時の体調確認について

必ず、当日お越しいただく際には、ご自身の体調確認をお願いします。以下のとおり該当する場合には、当日の受診を控えていただくこととなりますので、ご注意ください。

- 受診時に発熱症状（体温37.5度以上）がある方
- 風邪症状（発熱、せき、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛）や関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害のある方

3. 受診延期を考慮していただきたい方

- 新型コロナウイルスに感染した方

新型コロナウイルスに感染した場合、他者への感染の心配が無くなった後もしばらくの間は健診等の結果に異常がみられる可能性があります。入院や療養の解除基準を満たしてから十分な期間を置き、体調が十分に回復してから受診することをお勧めしております。

(2) 新型コロナウイルスワクチンを接種した方

接種後、3日以上経過してから受診することをお勧めしております。また、副反応が起きた方は、体調が十分に回復してから受診することをお勧めしております。

4. 健診8団体の「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策」

2023年9月14日付改訂版について

詳細につきましては、「日本総合健診医学会」ホームページよりご覧ください。

https://jhep.jp/jhep/top/content_view.jsp?name=coronavirus20